

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成25年2月21日(2013.2.21)

【公表番号】特表2012-515119(P2012-515119A)

【公表日】平成24年7月5日(2012.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-026

【出願番号】特願2011-544775(P2011-544775)

【国際特許分類】

B 6 5 B 51/06 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 51/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

閉封用リボン状テープをカートンに貼着するテープ貼着装置であって、前記テープは、前記カートンの先行面に配置される先行Lクリップと、該先行Lクリップとは間隔を存して前記カートンの後続面に配置される後続Lクリップとで一対のLクリップの形態に貼着されるものであって、

フレームと、

該フレームに設けられたテープ源と、

該テープ源からテープの先行端を繰り出し、前記フレームに回動可能に設けられたテープ貼着装置に対して移動するカートンの先行面、エッジ部の周囲、及び前記先行面に隣接する隣接面へテープを貼着する貼着装置を含む貼着ロールアッセンブリと、

前記フレームに回動可能に設けられた前記先行面から離れた前記カートンの後続面に沿ってカートンに貼着されたテープをワイプするワイプダウンロールを含むワイプダウンアッセンブリと、

前記貼着ロールアッセンブリと前記ワイプダウンアッセンブリとを相互連結して一緒に移動させる押し棒リンクと、

カートンの前記隣接面から、該隣接面から離れたオーバトラベル位置まで前記貼着装置を移動させるオーバトラベルシステムと、

前記貼着装置がオーバトラベルシステムにより前記オーバトラベル位置まで移動したときテープに当接するよう配置されたカットオフナイフを含むカッティングアッセンブリと、

を具えており、前記オーバトラベルシステムは、前記貼着ロールアッセンブリを移動させて貼着装置をオーバトラベル位置まで移動させるアクチュエータを含み、前記オーバトラベル位置からカートンまで貼着装置を戻して前記後続Lクリップを取り付ける、テープ貼着装置。

【請求項2】

前記アクチュエータは、先行面当接脚部、後続脚部、及びそれらの脚部間に有するブリッジ部を有するアクチュエータカムであって、該アクチュエータカムは、前記カートンが前記テープ貼着装置に対して移動するとき、前記先行面当接脚部がカートンの先行面に当接し、次にカートンの隣接面に当接して貼着ロールをオーバトラベル位置まで移動させるよ

うに配置される、請求項 1 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 3】

前記オーバトラベルシステムは、フレーム上に可動部材を含み、該可動部材にはカム要素が設けられ、アクチュエータは前記部材を移動させて前記カム要素をオーバトラベル位置まで移動させるようになし、押し棒リンクにはカムフォロワーが設けられ、該カムフォロワーは、カム要素に係合して貼着ロールアッセンブリをオーバトラベル位置まで移動させる、請求項 1 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 4】

前記アクチュエータは、先行面当接脚部、後続脚部、及びそれらの脚部間にあるブリッジ部を有するアクチュエータカムであって、該アクチュエータカムは、前記カートンが前記テープ貼着装置に対して移動するとき、前記先行面当接脚部がカートンの先行面に当接し、次にカートンの隣接面に当接して貼着ロールをオーバトラベル位置まで移動させるよう配置されており、前記アクチュエータカムは、可動部材を移動させることができるように接続されている、請求項 3 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 5】

前記可動部材は、フレームに回動可能に設けられたリンクである、請求項 3 又は 4 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 6】

前記可動部材は、フレームに摺動可能に設けられたスライドプレートである、請求項 3 又は 4 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 7】

テープ制御システムを更に具えており、
前記テープ制御システムは、ブレーキアッセンブリに取り付けられたブレーキパッドを具え、前記ブレーキアッセンブリは、出口ロールに隣接する貼着ロールアッセンブリの貼着アームに回動可能に取り付けられ、テープは出口ロールの上を通って前記貼着装置に進むようになし、

前記テープ制御システムは、押し棒リンクに取り付けられた圧縮カムピンを具え、圧縮カムピンは、貼着ロールアッセンブリがオーバトラベル位置に移動したときに回動ブレーキアッセンブリに当接する位置に取り付けられ、テープはブレーキパッドと出口ローラとの間に挟まれる、請求項 1 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 8】

テープ制御システムは、テープ源ロールと前記貼着装置との間にあるテープ源からのテープ経路を含み、テープは、入口ロールとワンウェイクラッチロールを経て、貼着ロールアッセンブリに進み、入口ロールとワンウェイクラッチロールとの間には、ダンサーロールが前記テープ経路のテープに当接するように取り付けられ、貼着ロールアッセンブリがオーバトラベル位置に移動するとき、テープの追加長さ分が繰り出される、請求項 7 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 9】

テープ制御システムは、固定エクステンションローラを更に具えており、該エクステンションローラは、貼着ロールアッセンブリがオーバトラベル位置に移動するとき、貼着アームに設けられたテープ案内ローラと出口ローラとの間でテープ経路が交差するよう配置され、テープがブレーキパッドに挟まれているとき、ブレーキパッドとワンウェイクラッチロールとの間で余分長さのテープを前進させることができるようしている、請求項 7 又は 8 に記載のテープ貼着装置。

【請求項 10】

前記テープ貼着装置は多機能型テープ貼着装置であって、前記アクチュエータが貼着ロールアッセンブリを移動させないようにする手段を含む、請求項 1 乃至 9 の何れかに記載のテープ貼着装置。